

たぐろ

TAKUSUI
No. 739

兵庫の漁業人のための情報誌

5

May.2018

発行 (一財)兵庫県水産振興基金



錨漁港と鯉のぼり (香美町)

JF・系統団体の新人職員 ご紹介 平成29年度 のり共販終了

《今月の海上安全標語》～ LJ(ライフジャケット)着用 習慣化されましたか?～

ライフジャケット着用義務化。でも、つい忘れてしまうのが人間です。
出漁時の習慣作業にしましょう!

大丈夫? 習慣付いたか ライフジャケット LJ

では、今月も安全操業で!

ようこそ

「ずっと真っ直ぐに」

(ようこそとは航海用語で「宜しく候」の意。
主に船を直進させるときの号令として使われる)

DIYでリフレッシュ

兵庫県漁業協同組合連合会 指導部部长 田中 久善



5月号の「ようこそ」寄稿をお願いします。きたか〜。そろそろ声がかかるころだと思いつつも、普段から何も考えていなかったで、いざパソコンに向かうが、全く指が動かない。思考停止状態が続く、まだ締め切りまで日にちがあるなと思いつつ、気が付けばゴールデンウィーク突入急がねば…。これといった趣味がない私ですが、4ヶ月ほど前に行ったDIYを紹介させていただきます。

きっかけは、以前より気になっていた自宅廊下の壁ドン（壁穴）、の修理を業者に頼もうかどうか迷っていた折に、TV番組のビフォーアフターで、漫才師の尼神インター渚と魔装斗が、壁ドンの修理を行っている場面を観てこれならできると思い、自分で修理(DIY)に挑戦してみようと一念発起。

まずは修理方法をYouTubeなどでプロが解説している映像を何度も見て、剥がし、入隅、出隅の張り方、あい裁ち、ジョイントの処理方法などの作業を学習してポイントを押さえれば意外と簡単にできること確認したうえで、石膏ボードと地べらや撫でバケなどの道具をホームセンターで購入し、クロスは、ネット(モノタロウ)で業務用を購入しました。ちなみに費用は、道具に4千円程度と材料代に3千円程度でした。

1日目にカッターを使って穴の開いた箇所を大きめに四角に成形して裏に強化用の板をビス止め、その個所に同じ大きさにカットした石膏ボードをはめ込み、隙間をパテ埋めし、乾燥後にサンドペーパーで平らにして穴の修理が終了。

2日目は、壁一面(面積5㎡の程度)のクロス剥がし・下処理・糊付け・張りの順に丸1日かけてクロスの張替を行いました。部屋の限られたスペースでの糊付け作業は大変でしたが、クロス剥がしがすごく気持ちよくストレス解消になりましたし、出来栄は、上々で申し分なく仕上がりました。

クロスの張替には古いクロスを剥がさずその上に張るクロスもあるようですが、今回は壁ドンの修理がメインだったので、壁一面のクロスを剥がして張替える従来の方法で作業を行いました。

このクロスの張替えが癖になり、その後、長めに購入して余っていたクロスで玄関の壁の張替えを行いました。これからも、ストレス解消を兼ねて部屋のクロスを順次張替えて行こうと思っています。

DIYでリフレッシュ、クロス剥がしの気持ち良さでのストレス解消とうまくできた達成感。そして何より壁がきれいになり家族に喜んでもらえるのが一番ですね。皆さんも試しに自宅のクロスの張替えに挑戦してみてください。

CONTENTS

No.739 May. 2018

- 2 ようこそ
- 3 平成30年度 県功労者表彰
ひょうご豊かな海発信プロジェクト協議会設立総会
- 4 平成29年度 のり共販終了
- 5 オーストラリア カキ生産者 伊保漁協水産研究会視察
お魚かたりべ 感謝状受賞
- 6 系統・漁協新人職員紹介
- 9 兵庫JCC通信
- 10 旬に想う
大輪田塾だより



表紙の言葉

「鰹漁港と鯉のぼり」(香美町)

撮影協力：JF兵庫漁連 岡野 章氏

兵庫県香美町のJR鰹駅から撮影した鰹漁港と鯉のぼりです。(鯉のぼり小さくてすみません)

香美町鰹地区では、地元の住民らが子供たちの健やかな成長と地域の活性化を願って、毎年鯉のぼりを掲げています。この海上を優雅に泳ぐ鯉のぼりは全国的にも珍しいそうです。潮風に揺られ春の穏やかな日本海を望みながら泳ぐこのぼり。おもしろそうにおよいでる♪

平成30年度 県功労者表彰

兵庫県は5月3日(木)、「平成30年度県功労者表彰」の受賞者の発表を行い、水産関係からJF家島の中村代表理事組合長が選ばれました。なお、授賞式は5月18日(金)に神戸市中央区の県公館で行われました。



【農林水産功労】

中村 利公 様

(JF家島代表理事組合長)



ひょうごご豊かな海発信プロジェクト

協議会設立総会

〜豊かな海ってなんだろう〜

平成30年4月10日(火)、兵庫県水産会館にて、豊かで美しい海の理念を広く県民に啓発し、県内水産物の消費を喚起することを目的とした、「ひょうご豊かな海発信プロジェクト協議会」の設立総会が開催されました。

「豊かで美しい海」を実現するために必要なことを県民のみならずと考えるため、様々な取り組みを企画していきます。

当協議会は、兵庫県農政環境部農林水産局水産課、兵庫県農政環境部環境管理局水大気課、兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター、JF兵庫漁連、神戸市経済観光局農政部農水産課、明石市市民生活局産業振興室水産課をもって構成され、会長にはJF兵庫漁連 突々淳専務理事が選任されました。当プロジェクトでは、森や街から川を通して流れ込む豊富な栄養塩とプランクトン、魚、海藻などの食物連鎖や、砂浜や藻場、干潟による水質の浄化や二酸化炭素の取り込みなど、海の様々な働きを見つめ直し、たくさんの恵みを得ることのできる私たちの



平成29年度 のり共販終了 ～今漁期は約17億枚を生産し終漁～



今期のノリ養殖を締め括る共販となる第14回乾のり入札会が、5月8日（火）、JF兵庫漁連のり流通センター（播磨町）において行われ、約96名（42社）の出席がありました。この日の入札会には4,883万枚が上場され、共販金額は3億6,121万円（平均7・39円）となりました。

今漁期は、昨年度の原料不足の影響から、やや高めの相場で始まり、概ね順調な生産を継続し終漁を迎えました。今漁期とおしての兵庫県共販は生産枚数16億9,827万枚（昨年比2億5,753万枚増）、共販金額186億9,669万円（昨年比19億1,898万円増）、平均単価は10・98円となり、共販金額は平成12年度以来180億円を上回りました。

最終共販の挨拶に立ったJF兵庫漁連田沼政男代表理事会長は、今漁期を振り返り「時化の多い漁期であったが昨年以上の枚数、金額を達成できたのはノリ商社の方々のご支援とご協力のおかげ」と入札商社の皆様へ感謝を示し、「来期も商社のみなさんの期待に応えられるような、良いノリづくりに努力したい」と話しました。続く、兵庫県海苔入札指定商組合の松谷晃理事長（松谷海苔㈱代表取締役社長）は「全国生産の2割を占める兵庫ノリがなければ業界は成り立たない。今後も高品質、潤沢なノリ生産を期待する」と挨拶されました。



挨拶を行う松谷理事長



挨拶を行う田沼会長

平成29年度 兵庫県乾のり共販結果

	共販年度	共販枚数	共販金額	平均単価
本県	平成29年	16億9,827万枚	186億9,669万円	10円98銭
	平成28年	14億4,074万枚	167億7,771万円	11円61銭
	平成27年	14億9,989万枚	158億2,923万円	10円52銭
全国	平成29年	74億5,186万枚	976億9,741万円	13円11銭
	平成28年	74億6,324万枚	997億8,724万円	13円10銭
	平成27年	73億6,863万枚	850億0,359万円	11円54銭

（平成30年5月8日現在）

オーストラリア カキ生産者 伊保漁協水産研究会視察



4月20日(金)、伊保漁協水産研究会(大西 正起会長)のもとへ、バスケット式カキ養殖資材の株式会社SEAPAジャパンとオーストラリアのカキ生産者が視察に訪れました。この視察は、大西会長が1月にオーストラリアを訪れカキ養殖場視察や市場調査(拓水737号参照)したことが縁で行われ、日本でのバスケット式カキ養殖について様々な意見交換がなされました。

大西会長からは、「日本ではカキはむぎ身で食べられることがほとんどだがオーストラリアではハーフシェルで前菜として生食されることがわかり、日本でもハーフシェルで生食用として出荷するなど普及活動も検討したい」、「バスケットの開閉口

が壊れることがあるので部品交換できるようなしてもらいたい」等が伝えられました。また、日本ではバスケットへの付着物の多さが課題であると伝え、オーストラリアでは冷やすことで付着物を落とすことがあるとの話を聞き、高温水で付着物を落とす日本とは真逆の方法で行われることに驚いていました。

最後に、JF伊保前の岸壁に移動し、設置していたカキを引き揚げ身入り確認しました。このカキは沖の漁場でサイズ選別時に小さかったものを岸壁に設置したカゴに入れていたもので半年くらいの状態のものであると説明すると、オーストラリアのカキ生産者は「半年でこのサイズに成長するとはアメージング。すばらしい海だ」と驚いていました。

日本とオーストラリアの漁業者がカキ生産に關わる技術交流を継続し、あらたな技術開発やビジネスに繋がるよう期待します。



お魚かたりべ 感謝状受賞

JF兵庫漁連では4月26日、SUNTUCOお魚講師に登録されている「お魚かたりべ」の方々に、長谷成人水産庁長官から送られた感謝状の受賞式を行いました。

水産庁では、水産物を消費拡大推進することを目的とした「魚の国のしあわせ」プロジェクトを進めており、その一つとして「魚離れ」を食い止めるため、魚と地域の結びつき、漁業の歴史・体験の継承など、多様な魚食文化の普及・伝承に取り組む方々を水産庁長官が「お魚かたりべ」に任命する制度があります。

これはそれぞれの魚食普及の自主的な取組を後押しするもので、今回の感謝状は2月15日に全国138人いる「お魚かたりべ」全員に、日頃の活動に感謝の意を込めておられました。

当日の受賞式にあたっては、水産庁瀬戸内海漁業調整事務所の江口静也所長にご臨席いただき、お魚講師15名のうち、「お魚かたりべ」として任命されている7名に感謝状が手渡しされました。

これを受けてお魚講師を代表して福永美枝子氏より「これからも多くのの人に、魚のおいしさや魅力を伝える活動に力を入れていきたい」と今

後の抱負が述べられました。

受賞式の後は、引き続き水産庁瀬戸内海漁業調整事務所の江口静也所長より「日本の水産物の消費動向」や「魚の国のしあわせプロジェクトの活動報告」について講演がなされ、お魚講師からも様々な質問があり貴重な時間となりました。

※「お魚かたりべ」に任命されているのは全国で138名(H30・3月末現在)、兵庫県においては東京の29名に次いで多い22名が任命されています。



新たに採用された職員の 皆さんをご紹介します



JF明石浦

業務部

おえ ちなみ
麻植 千波

今年4月から明石浦漁協に勤務しています。まだまだ分からないことだらけで、何かとご迷惑をおかけするかと思いますが、1日1日成長していけるように頑張ります。よろしくお願いします。

JF神戸市

事業部 販売購買課

まつやま あきや
松山 玲也

今年の4月から神戸市漁業協同組合に勤務しています。入組してまだ間もないのでわからなことだらけですが、日々成長できるように頑張りたいと思います。

ご迷惑をおかけすると思いますが、今後ともよろしくお願いします。

JF神戸市

管理部 総務課

たかはし あやな
高橋 綾菜

神戸市漁業協同組合、管理部 総務課に昨年11月に入りました高橋綾菜と申します。事務所受付で水産会館の受付を毎月初旬に行っております。他にも喫茶うず潮の利用に関わる業務をしております。今後の抱負といたしましては、皆様のお役にたてるよう幅広く仕事を覚え、神戸市漁協の施設をさらに快適に利用してもらえようと思います。どうぞよろしくお願い致します。

JF林崎

総務部 指導課

かたぎし たくや
片岸 拓哉

2月から組合の職員として勤務しております。仕事に慣れないうちは皆さんに迷惑をおかけすると思いますが、1日でも早く戦力になれるよう努めていきますので、ご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。

JF明石浦

総務部

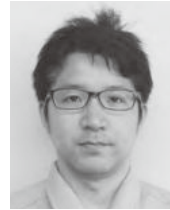
むらた のぶお
村田 延郎

平成29年12月より総務部に勤務しております。

1日でも早く組合員の力になれるよう、研鑽に努めてまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

JF神戸市

事業部 販売購買課

ながい だいち
永井 大智

4月より、入組しました、神戸市漁協組合事業部販売購買課の永井と申します。

至らない点など多々あるかと思いますが、毎日一生懸命頑張りたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。
趣味：スポーツ（昔はラグビー、現在はサッカー、フットサル、テニス。
観戦はどのスポーツも好きです。

JF坊勢

流通センター

こばやし たいが
小林 大河

坊勢漁業協同組合に就職してから7か月が経ちました。最初は学生時代とは違った環境に戸惑うことも多々ありましたが、先輩方から厳しく指導していただき、日々成長を実感しています。まだまだ若輩者ではありますが、速く先輩方に追いつくようこれからも責任感をもって勇往邁進していきます。

JF明石浦

業務部

やまうち みみ
山内 美実

3月から職員として働かせて頂いております。それまでは約4ヶ月間アルバイトとして働いていたので、その経験を生かしつつ、更にレベルアップ出来る様に頑張っていきます。

力のいる職場ですが、男性に負けない位力をつけることはもちろん、魚に対する知識もつけて出来る作業を増やしていきたいです。

JF神戸市

加工課

おかべ りょうき
岡部 良紀

4月から加工課に所属しました。これから加工課の一員として業務を遂行していきたいと思っております。

系統・漁協 新人職員紹介

JF但馬

津居山支所 加工場

かみや まさかず
神矢 正一



組合員さんのために、一日でも早く業務になれ、お役に立てるように頑張ります。

どうぞよろしくお祈いします。

JF兵庫漁連

流通加工部 加工場

みやもと ひさき
宮本 久輝



1日でも早く立派な職員になれる

よう、日々精進し、頑張ります。

どうぞよろしくお祈い致します。

JF但馬

統括本部 総務課

むらせ ともり
村瀬 友則



システムエンジニアからの転職で、漁業関係について勉強することが多くありますが、ITスキルや仕事の進め方など前職の経験を活かしていきたいと思っています。

JF坊勢

流通センター

うえだ のりたか
上田 悟嵩



私は高校で1年間運動部に所属していました。その運動部では走り込みや筋トレなどをやり、体力をつけすぐにえびずのレンジでバイトをしていました。

この経験を組合の方でいかしていきたいと考えています。

JF兵庫漁連

のり海藻部 のり共販担当

ふじい けんた
藤井 健太

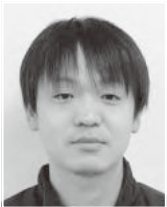


小さい頃から魚が好きで、休日は釣りに行ったり、水族館や魚を飼育したりするのが趣味です。のりの知識はあまり無いので、最初は苦労するとは思いますが、持ち前の向上心で、早く一人前の職員になれるよう努めて参ります。

JF但馬

香住支所 庶務課

やまもと しゅうじ
山本 修司



11月より但馬漁協香住支所 庶務課に勤務しております。色々な業務に携わることとなり、日々勉強する毎日ですが、前職での経験を活かしつつ、努力を怠ることなく精一杯頑張りますので、よろしくお祈いします。

JF赤穂市

事業所担当

しろき えいご
白木 永悟



私は誰とでも仲良くなれるという強みがあります。その強みを活かして漁師の方々と一日でも早く、良い関係を築けるように頑張ります。そのためにも気持ちの良い挨拶を心がけます。

JF兵庫漁連

石油部 西播磨給油所

くさか こうじ
草加 浩史



この度、西播磨給油所に勤務になりました草加 浩史と申します。アルバイト時代からの勤務ですが、職員となり、より一層本会に貢献できるよう努めていきますので、至らない所もごさいますが、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお祈い致します。

JF但馬

香住支所 庶務課

はまと りほ
濱戸 莉穂



漁業のことに關してまだまだ分からない事ばかりですが、先輩方に教えていただきながら一日でも早く一人前の職員になれるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお祈い致します。

JF南あわじ

やまぐち しづか
山口 志津香



平成29年9月に南あわじ漁業協同組合に入組しました。漁業や漁船保険について初めてのことばかりですが、スムーズに事務処理ができるよう頑張っていこうと思っています。よろしくお祈い致します。

JFマリンバンクなぎさ

柴山営業店

たけうち みちか
竹内 美智華

平成29年9月より勤めさせていただいています。

まだまだ覚えることも多いですが、浜の皆様から元気をいただきつつ、一日でも早く戦力となれるようがんばっていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

JFマリンバンクなぎさ

営業部 融資課

やまもと みき
山本 実樹

大好きな融資業務に携わり、同じ係りの人達と毎日楽しく仕事をしています。

早く一人前になって皆様のお役に立つよう頑張りたいです。

JF兵庫漁連

流通加工部
パスカルさんだ店やぎ まさし
八木 允史

この度、流通加工部 パスカルさんだ店に勤務になりました。八木 允史と申します。

魚食文化の普及に貢献していきたいと思っています。宜しくお願いします。

JFマリンバンクなぎさ

浜坂営業店

ふじわら なおこ
藤原 尚子

勉強する事が沢山あり頭はオーバーヒート気味ですが、新しい浜坂道路を快適に通勤しています。

高年令な新人ですがよろしくお願い致します。

JFマリンバンクなぎさ

淡路島支店

よしおか まゆ
吉岡 真由

笑顔で元気に組合員みなさんに安心していただけるよう努めます。

一生懸命がんばりますので、よろしくお願い致します。

JFマリンバンクなぎさ

営業部 業務課

たま い まさゆき
玉井 将之

平成29年10月よりお世話になっております玉井将之と申します。見た目と年齢はいっておりますが、この業界で働く事は未経験で何も分かっておりません。今までの経験や忍耐力を生かし日々精進して参ります。ご迷惑をおかけする事が多々あると思いますが、宜しくお願い致します。

兵庫県漁業共済組合

総務課

さなだ えり
真田 恵利

入組して少し経ちましたがまだまだわからないことだらけです。そのような中でも先輩方にたくさんお話しを聞き知識を増やして、いち早く戦力になれるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

JFマリンバンクなぎさ

西浦営業店

はなたて ひろみ
花立 裕美

漁業に関して知らない事も多いなか、周りの方々には温かく接していただき感謝しております。

1日でも早く、皆様のお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願いいたします。

JFマリンバンクなぎさ

営業部 業務課

みなみやま こうた
南山 幸太

まだまだ不安なことや、慣れないことがあります。早く業務を覚えて多くの漁業関係者の方々にサポート出来るように精一杯頑張りたいと思っています。よろしくお願い致します。

日本漁船保険組合

但馬支所

たぶちりゅうたろう
田淵 龍太郎

平成29年10月より但馬支所に入組しました。丁寧・正確さを心がけてやっていきたいです。他の組織とも連携して業務にあたっていきたいです。

JFマリンバンクなぎさ

但馬支店

たけなか かつしげ
武中 克成

3月から但馬支店に勤務しています。

まだまだ分からない事も多く周りに迷惑をかけていますが、早く仕事を覚え戦力となれるように精一杯頑張っていきます。

よろしくお願い致します。

JFマリンバンクなぎさ

営業部 業務課

なかにし はるか
仲西 悠香

右も左もわからない状態ですが、とにかく1日でも早く仕事を覚え、自分にできる事を精一杯頑張ります。

若手農業者の声を県や国へ

—県農協青壮年部協議会が—

JAには、いろいろな組合員組織があります。その中で、農業後継者など若手農業者による組織がJA青壮年部です。相互交流や自主的な学習活動を行い、農業経営の安定を目指すとともに、地域に根ざした活動に取り組み協同組合運動の一翼を担っています。

県内のJA青壮年部を会員とする「兵庫県農協青壮年部協議会（以下、「県青協」）」は1957年に設立され、昨年、発足60周年を迎えました。現在、県内4JAの5つのJA青壮年部に164人の盟友がいます。

県青協では、地域を超えた情報交換や学習活動を行うとともに、若手農業者の声を結集し、県や国に対する要請活動も行っています。昨年、県内で甚大な台風被害が発生しましたが、農業復興支援策を要請し、県による緊急対策事業が実現しました。

平成30年度は、JA青壮年部の地域活動を活性化するとともに、大学生や消費者との交流や新規就農者への支援など、組織の力を合わせて新たな活動にもチャレンジする予定です。



地域に根ざした活動に力を合わせて取り組むことを誓う県青協の役員

<http://ja-grp-hyogo.ja-hyoinf.jp/>

沖縄で命の尊さを深く知る 虹っ子平和スタディツアー

コープこうべは、「平和のカンパ」の助成を受けて3月26日（月）～28日（水）、「虹っ子平和スタディツアー in 沖縄」を開催。小学生～高校生17人が参加しました。

初日はひめゆり平和祈念資料館や沖縄県平和祈念資料館で沖縄戦について学習。2日目は対馬丸記念館へ。「死ぬために生まれてきたわけではないのに…」と語る語り部の話に耳を傾けました。自然洞窟・糸数豪では、懐中電灯を消して暗闇に。当時と同じ状況を体感して、戦争で亡くなった人々の無念に思いを馳せました。

最終日には「コープスもずく」を生産しているおんなそん恩納村漁協を見学。豊かな里海の環境を守るための取り組みを学習し、サンゴの苗づくりなどを体験しました。

4月4日（水）には事後学習会を開催。参加者それぞれの感想を共有する貴重な機会となりました。

※「平和のカンパ」組合員などで構成される「平和企画の会」が毎年8月に、組合員にカンパの呼びかけを行っています。カンパ金の使途についても会で検討し、虹っ子スタディツアーやピースアクションなどに助成を行っています。



旧日本軍の司令部跡で話を聞く参加者

<http://www.coop-hyogo-union.or.jp/>



旬に想う

写真と文
遊方子

情報社会になって…

◆昔、いち早く情報を伝達するため「伝書鳩」を使った。新聞社では通信用に軍用鳩を応用して飼育、大正から昭和の初め《鳩通信》として大いに活躍させた。記者は2、3羽を取材先を持って行き、特製の薄紙に小さく記事を記して足輪に装着して放した。鳩は毎分1キロ以上の速度で飛び、一度に2枚から3枚の通信文を運んだ。終戦直前、広島原爆投下を通信したのは二羽の伝書鳩だった。現代は電脳時代である。接続網を介して各種の情報庫に入り、一瞬にして有らゆる情報が手に入る。個人電脳・携帯電脳ともいもつかぬ所へ電脳細胞が忍び込む。膨大な情報に振り回され惑わされる。対象を見極める事が重要になる。

◆情報ネットを使った犯罪が増加している。オレオレ詐欺も電話回路を利用した悪質な騙りだ。人を騙し金銭を搾取するため、逼迫した状況を作り出し2、3人が芝居を演じて、高齢者をドキリとさせる。お芝居が真に迫っておれば、切羽詰まった状態へ追い込まれ、身内の者を助けたいと思わせる。環境作りの巧妙さに嘘だと見抜けず、金銭を搾取される事となる。弱みを衝かれ金銭で解決を得ると信用させられたら、誰でもが被害者となって仕舞う。この人を想う心を、愚かだと笑えない。絶妙な話術詐欺を見抜くのは至難の技といえよう。

◆昔から『風邪は万病の元』という。風邪から殆どの病気が起きるような錯覚を起こさせるが、これは正しく無い。本来、万病の初期症状が風邪に似ているため、たかが風邪と油断すると酷い目に遭うという教えなのである。しかし風邪症候群を甘く考えてはならない。流行性感冒などは一個のウイルスが百万倍にもなる繁殖力を持っている。「言葉」を単純に受け取る危険を言いたいのだが、情報とは常にそうした過ちをも含んでいると心得たい。役立つ情報は直ぐにも取り入れ、自己の精神的向上を図り、暮らしの上で役立たいのである。

◆世間全般が、便利で豊かで飽食気味になって仕舞い、不自由な事は殆んど皆無になっている。世を挙げての電脳社会は便利この上ない。外出先から炊飯器や風呂に電源が入るし、居間から直接注文で買える物も可能だ。人工知能(AI)が大活躍。大量の情報から必要なデータを選抜してくれる。溢れる情報から何が必要かを取捨選択、確実な回答を導き出す。振り回されず的確に仕分ける判断能力が必要である。噂話は嘘八分で本当二分という。誤ったものも有り、惑わされぬ事が肝要だ。電脳細胞は天使のみ使えない、最大限の注意をして捉え利用するのがコツだ。

大輪田塾だより

「漁船保険概要」と

「栄養塩環境と漁業」

4月24日(火)に大輪田塾が開講されました。

第1部の「漁船保険概要」では、日本漁船保険組合 兵庫県

内海支所 沢辺 義典支所

長より漁船保険制度の創

設されるに至った経緯や

保険・再保険の仕組み、

漁船保険の種類や保険料

の国庫負担、県内の支払

い保険金などについて詳

しい説明を受けました。

第2部の「栄養塩環境

と漁業」では、兵庫県立

農林水産技術総合セン

ター 水産技術センター

反田 實技術参与より海

の栄養素である窒素とリ

ンの漁業生産との関連性

や環境基準と類型指定に

ついて、改正された瀬戸

内海環境保全特別措置法

の課題などの説明を受け

ました。

塾生からは、漁場での

プランクトン発生状況に

ついての質問もあり、有

意義な講義となりました。

た。



栄養塩環境と漁業の講義



漁船保険概要の講義